

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
平成29年度契約監視委員会（第1回）議事録

1. 日 時 平成29年6月6日（火） 13:30～16:30
2. 場 所 農研機構 特別会議室
3. 出席者 木村委員長、小林（保）委員、高橋委員、伊東委員
小林（一）委員、平田委員、小林（栄）委員

4. 議 題

（1）農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
- ② 「独立行政法人における調達等合理化計画の取組の推進について」（平成27年5月25日総務大臣決定）に基づく調達等合理化計画及び自己評価の点検について
 - ・ 平成28年度調達等合理化計画の自己評価の点検
 - ・ 平成29年度調達等合理化計画の点検
- ③ 随意契約、一者応札・応募の点検数量について

（2）平成28年度第4四半期に実施した契約案件の点検

- ① 競争性のない随意契約（55件）（平成29年1月～平成29年3月）
- ② 一者応札・応募案件（193件）（平成29年1月～平成29年3月）

（3）その他

5. 議事概要

上記議題について事務局からの説明後、点検が行われた。主な内容は以下の通りであった。

（1）農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
 - ・ 「競争性のない随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」に記載する随意契約事由別区分について、改正後の規定に基づき、区分表を改訂した旨報告した。
- ② 「独立行政法人における調達等合理化計画の取組の推進について」（平成27年5月25日総務大臣決定）に基づく調達等合理化計画及び自己評価の点検について
 - ・ 平成28年度調達等合理化計画の自己評価及び平成29年度調達等合理化計画について、調達の現状と要因分析結果による自己評価の実施内容及び平成29年度計画の評価指標について点検が行われた。

<平成28年度調達等合理化計画の自己評価>

【重点的に取り組む分野】

- ・ 点検の結果、（1）一者応札・応募の改善の業務実績における仕様書の確認について、今後、改善策を検討していく上で、確認件数や結果を類型化して集計していくことが必要との意見があった。

【調達に関するガバナンスの徹底】

- ・点検の結果、(2) 不適正な経理処理の発生の再発防止のための取組における研修の実績について、設定した目標に対しての結果を明確に記載するよう修正の要請があった。

＜平成29年度調達等合理化計画＞

- ・点検の結果、特段の意見はなかった。

(2) 平成28年度第4四半期に実施した契約案件の点検

① 競争性のない随意契約

- ・競争性のない随意契約について点検が行われ、競争性のない随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分及び事由等について、規定の条項との整合性を確認した上で適正に記載するよう修正の要請があった。

② 一者応札・応募案件

- ・一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算などに関し点検が行われた。
- ・点検の結果、「契約名称及び内容」欄について、契約名称だけでは内容を理解できない案件があるため、差し支えない範囲で内容を記載するよう要請があった。

③ 随意契約新規案件の事後報告

- ・事後報告2件の競争性のない随意契約について点検が行われた。
- ・点検の結果、今後一般競争に付すべきとの意見はなかった。

以 上